

令和2年度事務事業評価議会評価報告書に対する予算反映等改善書

事業名 4-20 農村地域防災減災事業

【予算反映等改善事項】

近年、集中豪雨や地震等の災害によって、全国的に甚大な被害が頻発しており、効果的な防災・減災対策を講じるためには、農業生産の維持や農業経営の安定だけでなく、地域住民の暮らしの安全を確保する観点から、農業用施設の整備状況を的確に把握し、地域の実情に即した施設の整備や利用、保全を総合的に実施していく必要がある。

本市においては、各地域におけるため池ハザードマップを作成し、市ホームページでの公表を行っているが、万が一ため池が決壊した場合を想定し、浸水の深さや到達時間など正しい理解を深めてもらうためにも、更なる周知に努めていく。

また、市内のため池3箇所においては、ため池監視カメラを設置したことで、市役所内からの遠隔監視が可能となっており、決壊の危険が高まった場合には、ため池管理者や関係者へ警告を行えるよう、迅速な防災体制の確立を図っている。

現在、徳島県においては、県内ため池の劣化状況を調査中であり、今後の防災工事等における推進計画の見直しを進めている。